

1990 年京大理 [6]

PQ と PR は、 y 軸に関して対称であるから、 Q と R の y 座標は一致する。

すなわち、 QR は x 軸と平行であるから、 Q と R の y 座標は -1 でなければならない。

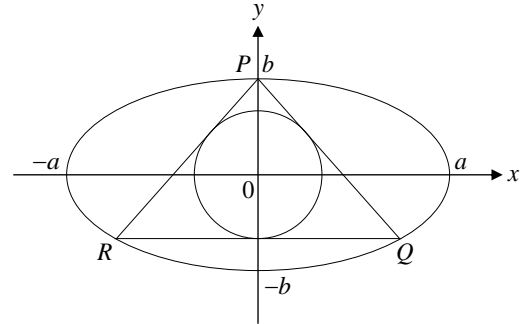
Q の x 座標を正として、 Q の座標を求める。

$$\frac{x^2}{a^2} = 1 - \frac{1}{b^2} = \frac{b^2 - 1}{b^2} \quad x^2 = \frac{a^2}{b^2} (b^2 - 1) \quad \therefore x = \frac{a}{b} \sqrt{b^2 - 1}$$

$$PQ \text{ の傾きは } -\frac{b+1}{\frac{a}{b} \sqrt{b^2 - 1}} = -\frac{b(b+1)}{a \sqrt{b^2 - 1}}$$

直線 PQ の式は

$$y = -\frac{b(b+1)}{a \sqrt{b^2 - 1}} x + b \quad b(b+1)x + a \sqrt{b^2 - 1} y - ab \sqrt{b^2 - 1} = 0$$



これが円 C に接するとき、原点との距離が 1 であるから

$$\frac{|-ab \sqrt{b^2 - 1}|}{\sqrt{b^2 (b+1)^2 + a^2 (b^2 - 1)}} = 1 \quad a^2 b^2 (b^2 - 1) = b^2 (b+1)^2 + a^2 (b^2 - 1)$$

$$a^2 \{ b^2 (b^2 - 1) - (b^2 - 1) \} = a^2 (b^2 - 1)^2 = a^2 (b+1)^2 (b-1)^2 = b^2 (b+1)^2 \quad a^2 = \frac{b^2}{(b-1)^2}$$

$$\therefore a = \frac{b}{b-1} \quad (b > 1) \quad \dots\dots (\text{答})$$